



武庫川女子大学×兵庫工業会 「HYOGO 採用イノベーションスクール」を 9月3日から全11回で開催します

「募集しても応募が少ない」「自社の良さが学生や求職者に伝わらない」など、中小企業の人材確保の悩みにこたえ、今、求められる採用力を人事担当者に伝授する連続講座「HYOGO 採用イノベーションスクール」（主催：兵庫工業会・武庫川女子大学、後援：兵庫県・神戸市）が9月3日から武庫川女子大学でスタートします。武庫川女子大学と兵庫工業会が2021年度から実施している「KOBE 採用イノベーションスクール」の進化形。対象を従来の神戸市から兵庫県全域に広げ、パワーアップして実施します。

前身となる「KOBE 採用イノベーションスクール」は、中小企業を専門とする武庫川女子大学経営学部山下紗矢佳准教授の研究に端を発し、2021年度に開講。中小企業の人材採用力を向上させることで、神戸市の地域・行政課題の解決につなげようと、神戸市内の事業所を対象に実施してきました。第4期となる今期は対象を兵庫県全域に広げて「HYOGO 採用イノベーションスクール」とし、「経営課題」から人材マネジメントを考える視点を強化。中小企業と人材の最適化を支援します。

兵庫県の「ひょうご次世代産業高度化プロジェクト」の補助事業、神戸市の『大学の知』を活用した調査・研究制度』を活用。受講者の協力を得て、このプログラムが中小企業の採用力向上をはじめ、企業価値向上、ひいては地域再生人材育成につながるかを検証します。

これまで5～6回だった講義回数を11回にほぼ倍増。人事面に特化していた内容を、経営戦略に結び付け、「経営戦略から人材戦略を考える」「業務の課題から採用する人材を導き出す」という視点を加えました。9月3日に開講式を行い、第1回授業として山下准教授が「経営戦略と人材戦略」というテーマで講義。2025年1月21日まで、講義やワークショップを通して自社の魅力を効果的に伝える情報発信力を身に付け、採用やインターンシップに関わるポスターを作成します。最終回では修了式と成果物の発表を行います。

山下准教授は「兵庫の中でも地域性によって採用に求められる視点やノウハウが異なります。そうした複眼的な視点を学びに取り入れ、経営課題から人材マネジメントを検討します」と話しています。

日程：9月3日（火）～2025年1月21日（火） 14：00～17：30

講師：曾和利光氏 （株）人材研究所代表取締役
岡本知久氏 富山大学芸術文化学部講師
長瀬達彦氏 （株）ライン専務取締役
山下紗矢佳氏 武庫川女子大学経営学部准教授

会場：武庫川女子大学中央キャンパス公江記念館

参加費：兵庫工業会会員 5,000円 一般企業 10,000円

定員 15社

申し込み：8月26日（月）まで

<https://forms.gle/JodH5ZYLzEW4SHQZ8>

この件に関する取材のお申込み、お問い合わせは
武庫川女子大学広報室
kohos@mukogawa-u.ac.jp
(0798-45-3533) にお願ひします。